



発行所
 北東白石まちづくり協議会
 地域情報広報委員会
 札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
 北都地区会館
 TEL011-875-3077
 FAX011-875-7969

あれから2年 わが街、地域の安全はこれでよいのか

「安全で安心できる」まちづくりのために 今一度考えてみよう

平成23年3月11日に起こった東日本大震災は地震だけでなく巨大津波による被害と東京電力の原子炉による放射能の汚染という二つの大きな被害をもたらした。

忘れてはならない大きな教訓。あれから2年が過ぎた。日赤を通じての多額の義援金が集まった。復興庁が出来たが、いまだ仮設住宅に余儀なくされている人も多い。だが、早く早くと言っても、津波の来るところと同じように家を建ててもそれは虚しい事。真の復興には高台移転とか多くの問題と時間がかかる。放射能に汚染された地域では除染にも限界があることも判ってきた。

南海トラフ巨大震災は東日本の15倍の規模の被害になるという。これは、「まさか」ではなく発生確率70%で、確実に発生する確率である。東日本の復興特別税は今年より所得税、法人税、住民税の3つに2.1%増税。25年間納めることになっている。復興、復興と言う声の中でH23年に成立した法律だが25年間はあまりにも長い。せめて5年~10年であればとおもう。孫の代まで続く年月の中、この15倍の震災が来たら、この時の復興税はどうするのだろうか、ダブルで復興税を支払えるだろうか。次の大震災にはもう誰も助けてくれないだろう。国だけでなく各自治体においても、防災、減災の対策を急ぎ、個人においても、これらの考え方で自己防衛をして行かねばならない。今回、火災保険などはどうだったのでしょうか。震災に対応できる保険でないと無理。東日本の今回では保険金支払いが1兆円になったそうです。



震災記事を・・・北の郷里36号H23.4.1

北東白石地区津波ハザードマップ

さて、札幌や、私たちの北東白石地区はどうなのでしょう。

右の写真はさわやか社協の41号(H23.9.15発行)ですが、津波・洪水ハザードマップを作成したものです。

これによると、この地域は平和駅の所が一番高いが海拔8~10mの地域です。ですから15mの津波でも2階まで波が来ます



さわやか社協41号H23.9.15

もう一つは厚別川、月寒川の氾濫です。こちらの可能性は、近年の温暖化や異常気象の状況から益々可能性が高まっております。

せめて、1階が水浸しになっても最低2階で3日間過ごせるだけの備蓄も必要ではないでしょうか。「備えあれば憂いなし」です。

札幌市防災センター リニューアルオープン

南郷通北6丁目北にある札幌市防災センターがリニューアルされ3月11日オープンいたしました。

3D映像による津波の疑似体験が出来ます。 専用メガネをかけ立体映像で東日本の津波の実際の映像や津波の疑似体験が出来ます。

津波の高さをまして押し寄せる。あわせて座席も震え風も吹いてくるリアルな体験です。

又、土砂災害や都市型水害も想定されてます。**風速30mの風の勢いも体験**

こちらも専用の眼鏡をかけての体験です。画像を見ながら、手すりにつがまらなると飛ばされそうになりそうな風の強さです。

大地震の揺れ体験

宮城県で実際に起こった地震の再現や高層ビルでの揺れの体験も出来ます。

以上は町内会の防災訓練でも体験できないもの、災害時にはこんなことが起きることを体験し災害から身を守るため一度訪れてみたい所。

開館 9:30~16:30 入場無料です。

地域で安心して暮らしてゆける為に

犯罪の無い地域へ 地域での防犯活動

北東白石の各町内会では、子供たちの登校時間に合わせて通学路では多くの皆さんが交通事故にあわないよう見守っております。

早朝街頭啓発においても交通安全母の会やPTA、各種団体の皆さんも交通事故防止の啓発運動を広げております。

夜間においては防犯パトロールで徒歩で巡回しており、車では青色回転灯の付いた車の巡回に勤めており地域の防犯活動を行っております。

スキをついた犯罪が多発しております。

平和駅では自転車の盗難が多いです。

平和駅駐輪場など自転車を止める時はツーロックが有効との事です。鍵を二つ、それもサークル錠でも鍵をシリンダーに入れて回すタイプがいいそうです

一晩に除雪機が2台も盗まれた

タイヤの盗難が相次いでおりましたが、一晩に除雪機が2台も盗まれました。トラックに積んで持っていたようで、窃盗犯が狙っているようです。

不審者に注意！ 公然わいせつ2件も

平和駅周辺で女性を狙った不審者が出没。北都中学校付近では不審な車の目撃情報が寄せられています。

夜間の外出の際は明るい道を歩き、不審者に遭遇した時は、すぐに安全な場所に逃げ、110番通報してください。

特に、耳にイヤホンを差し、大きな音楽などを聞きながら歩いている時など、不審者が後ろから近付いても気が付かぬので注意が必要です。

暮らしに安心 災害時要援護者の見守り活動

民生委員や社協の推進委員による災害時要援護者の見守り活動が行われております。

災害時要援護者とは、「災害が発生した時に第一次避難集合場所（お近くの公園）まで、自力で避難できない人、介護者や介護器具などを必要とする方」を言い、この方を対象に、平常時においても見守っていく活動の推進を行っております。

町内会でも自主防災組織が出来ており、避難訓練を行っております。皆さんも参加されたことと思います。でもこの時、自力で避難できる人は参加しておりますが、そうでない方の参加が無いのが現状です。

地域の絆 隣り近所のお付き合いを大切に

いざという時は「遠くの親戚より近くの他人」と言います。隣人を大切にしましょう。いざという時はあなたを助けてくれます。東日本大震災は地域の絆の大切さを教えてくれました。

雪遊びフェスティバル

第3回雪遊びフェスティバル

平成25年2月3日（日）、地域住民の交流及び雪とのふれあいをテーマに、午前10時から川下公園において連町主催「第3回雪遊びフェスティバル」を開催いたしました。



かんじきを付けての走行

当日は、好天に恵まれ小学生58名、幼児28名、保護者38名、合計124名の参加者の中、ラフティングボート、雪山すべり、かんじき遊び、ダンス・ダンス・ダンスなど合わせて8つのコーナーで、それぞれ楽しいひと時を過ごしました。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

「かわきたゆきまつり」3/16～3/17開催

第10回目を迎えた今年の「かわきたゆきまつり」は大雪の降る中、たくさんの来場者があり地域に定着した様子うかがえた。

3月16日（土）は、前夜祭として川北児童会館合唱クラブのステージ発表やスノー&アイスキャンドル点灯式を行った後、温かいココアを振る舞った。

17日（日）本祭は、外の会場では雪の滑り台・巨大かまくら、実行委員会による出店、川北小学校グラウンドでは雪中的当てやお菓子拾い、館内では子ども運営委員会の企画による子ども縁日や「ふりーたいむ」利用高校生によるダンスの発表などを実施した。

最後に10回という節目を迎えられたことは、地域のみなさんのご理解とご協力のおかげであり紙面をおかりしまして感謝申し上げます。



第6回雪あかりのまち開催

第6回を迎えたゆきあかりのまちが2月1日に行われました。皆さん楽しんでいただけましたでしょうか。

写真右 さっしん前本部に設けられたハート型キャンドル。皆さんここでハイポーズ。

写真右 平和駅南出口白石東地区の皆さんによる同時開催で、平和駅が南北で結ばれました。



小学校・中学校 卒業式

北都小学校卒業式

3月19日(火)北都小学校の第39回卒業証書授与式がありました。

卒業生は、男子27名、女子28名の計55名です。

体育館で在校生と保護者の方々が待っている所に、担任の先生に引率されて元気よく卒業生が入場して来ました。一瞬ビックリしたのは、成人式に紛れ込んだのかなあーと思うくらい羽織袴の男子・女子の卒業生が何人かいました。

ひとりひとりが自分の目標を大きい声で述べたあと、阿部校長先生から全員が卒業証書を授与されました。みんなしっかりしており、

日本の将来も大丈夫だなあーと感じました。



東川下小学校卒業式

第31回卒業証書授与式 3月19日(火)。

Believe(信じる)が卒業テーマでした。一瞬中学の卒業式かと思いました。

(信じる)は筆者が勝手に入れました。そういえば小学校から英語は始まっているんですね。自分を信じて前に進むんだ！ Believe



川北小学校卒業式

第32回卒業証書授与式 3月19日

(火)。札幌市の有数マンモス校にたがわず卒業生は5クラス129名(男子66名、女子63名)で盛大に終了致しました。



写真提供川北小学校 白黒

北都中学校

第34回卒業証書授与式が3月15日9時45分より執り行われました。式歌合唱では在校生の旅立ちの

歌卒業生の巣立ちの歌があり、生徒全員による大地讃頌が良かったです。校長先生の卒業生に贈る言葉を「卒業に見直せ自分の良いところみがけよ磨け自信を持ちて」と短歌にし詠んでみました。

H25北都中学校 在校生・卒業生			
学年	男子	女子	計
1年	114	104	218
2年	98	106	204
3年	115	89	204
合計	327	299	626
卒業生	115	89	204

『おたのしみ劇団ガウチョス』公演 !!

楽しかったガウチョ公演!



3月24日(日)川北町内会福祉部主催で、マリオネット人形劇『おたのしみ劇場ガウチョス』の公演が行われ乳幼児から大人70名が参加しました。

坂口さんの軽妙な語りとユーモラスな人形の動きに田中さんの奏でるリズムカルでテンポの良いアコーディオンの曲がマッチして、自然に手拍子がおこり『ミケネコにゃん太のラブアタック』『動物サーカス』を楽しく観賞しました。終了後は、実際に皆さんでマリオネット人形を動かす体験も行われて、笑い声と笑顔が一杯の楽しい会でした。



北都町内会 室内スポレク大会を開催

青少年部主催の室内スポレク(ミニ運動会)大会が2月17日北都小学校体育館で115名が参加し行われました。

テーマ「絆」冒頭東日本大震災が発生し2年目を迎えようとしているが、まだまだ復興も道半ば、それなのにわすれられようとしている。

今一度わが身のものとし考えていかねばなりません。震災から私たちが学んだ事は「絆」の大切さです。

今回の室内レクで、地域・家族・学校・友達との「絆」の必要性を認識してほしいとお話をしました。

競技も幼児から大人まで出来る軽いスポーツ(お豆の引っ越し・キックボール・ピラミットリレー・二人でヨチヨチ・タイムリレー・菓子食いリレー)で親子・夫婦で走ったり・友と手をつないだり、ここ地よい汗を流し、笑いがいっぱいのもので行われました。

最後に参加賞を貰い、女性役員が早朝より準備してくれた美味しい豚汁とおにぎりを食べながらの交流、参加者は大満足で家路の途につきました。

北都ひな祭り

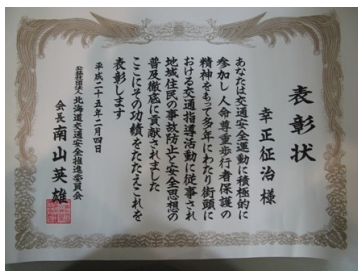
2月24日子ども会主催のひな祭り交流会が開催されました。七段飾りがかざられたなか、前日の雪で、出席者は70名でした。最後に参加者が、今後の抱負を語り、「楽しいひな祭り」の合唱で楽しい一日を終えました。

東日本被災地に夢と希望を！ 復興支援にあなただのエールを！

ちょっといい話

北東白石連合町内会・北都町内会の交通安全部長をしております幸正征治さんが、(公)北海道交通安全推進委員会 会長表彰を受賞しました。

これは交通安全運動の推進や交通事故防止の為に、永年にわたり街頭指導や実践活動にご活躍し、地域のリーダーとして交通安全運動の推進にご尽力された事によるものです。



これからも、北東白石地区の交通安全の為によろしくお願い致します。

H25年 新年度の人事異動

白石区長に谷江 篤氏が就任
市民部長は富樫 晋氏に

白石区長	谷江 篤
市民部長	富樫 晋
市民部地域振興課長	三井 雅勝
白石消防署長	市川 弘
白石清掃事務所所長	清水 伸二
土木部維持管理課長	國兼 崇史

川北小学校 校長先生が変わりました。

川北小学校校長	小山 仁
北都小学校教頭	松尾 則明
川北小学校教頭	山本 格史
北都中学校教頭	中山 勝喜



北東白石児童会館
館長 猪木貴子

1月4日から北東白石児童会館でお世話になっております。子どもたちや、地域の皆様に早く名前を覚えていただき「たかさん」と気軽に声を掛けてもらえるように頑張りたいと思っています！！どうぞ宜しくお願い致します！！

社協：市民講座を開催しました

H25年2月22日13：30～より北東白石地区社会福祉協議会主催の市民講座として「災害時地域支え合い講座」を開催。講師は札幌市ボランティアセンター 西川圭さん。東日本大震災時に現地にボランティアに行った体験談も交えスライドを解説。会場の皆さんも震災の恐ろしさと、自分はその時どうするかなど真剣に学んでおりました。

行事予定案内

行 事	開催日	時 間	場 所
川下町内会 総会	4月 7日(日)	13:00～	川下会館
交通安全早朝街頭啓発	4月 8日(月)	8:00～	札幌信金前
小学校 入学式	4月 8日(月)	10:00～	北都小学校
		11:00～	東川下小学校
		13:00～	川北小学校
北都中学校 入学式	4月 9日(火)	10:00～	北都中学校
北都町内会 総会	4月13日(土)	12:00～	北都地区会館
川下団地自治会 総会	4月13日(土)	19:00～	川下団地集会所
東川下町内会 総会	4月14日(日)	13:30～	東川下記念会館
川北町内会 総会	4月21日(日)	13:00～	川北会館
東川下団地自治会 総会	4月21日(日)	13:00～	東川下団地集会所
北東白石連合町内会 総会	4月28日(日)	16:00～	北都地区会館
北都地区会館運営委員会総会	5月 1日(水)	19:00～	北都地区会館
まちづくり協議会 総会	5月10日(金)	19:00～	北都地区会館
交通安全早朝街頭啓発	5月13日(月)	8:00～	市民生協前
日赤北東白石分団 総会	5月16日(木)	10:00～	北都地区会館
北東白石地区「社協」総会	5月17日(金)	18:30～	北都地区会館
北東白石地区 合同防犯パトロール	5月19日(日)	9:30～	北都地区会館
春の清掃運動	4月14日(日)～5月19日(日)		北東白石エリア

春の清掃運動

- ▼ご自宅の前の雪割りで早い春が訪れます。
- ▼各町内会で春の町内清掃が始まります。回覧版で回ります。皆さん揃って、きれいな街にしましょう。
- ▼ご自宅前の清掃は普段から

編集後記

- ◆4月1日号をお届けします。本州では桜の開花が例年より早く、満開のニュースでにぎわっております。北国北海道は例年になく大雪や吹雪で、今年の雪も4月の声と共に雪解けも早まり春の陽ざしが感じられます。8日の入学式までには消えるのでしょうか。真新しいランドセルを背負った新一年生の通学路がきれいに乾いておりますように。地域でも元気で登校する児童の姿をあたたく見守ってあげたいものです。
- ◆今号の一面は、「東日本大震災より2年が過ぎて、わが街、わが地域の安全を今一度考えてみよう」というものです。特にこの地域は泥炭層が多く地盤も軟弱地帯が多く地震では建物倒壊の恐れがあり、水害では厚別川、月寒川の東西河川の氾濫に注意が必要です。津波も日本海が震源地の地震も過去3回の大きなものがあり、津波もありえます。津波は過去の「ちり地震」では日本まで、今回は北米までも届いております。「まさか」は「まさか」ではないのです。
- ◆地域の防犯も表面に現れないものも多くあります。防犯パトロールでも限界があります。きめ細かくするには、皆さん各個人が不審者に気がついたり、防火の注意をしたり、みんなで地域を守るのが第一です。